

# 達人の神ワザ その2 : 次善策として接合部Ⅱ補強!

どうしても接合部金物が大きくなる

耐力壁の位置もずらせない

接合部金物の足し合わせもできない



“へ”の金物で接合部Ⅱとして補強!

### <効果>

- 接合部低減はかかっても、ⅢⅣからⅡへの低減係数の増加は大きい  
→ 評点UP
- その場合、施工できる耐力の高い“へ”の金物を取り付ける  
→ “へ”金物の最大耐力までの余裕は大きい

### <注意>

- 接合部の足し合わせの可否は、減災協の“手引き”5.2章で確認してください。

耐力低減係数 $k_j$

2階建ての1階

壁基準耐力	3.0			5.0		
	基礎Ⅰ	基礎Ⅱ	基礎Ⅲ	基礎Ⅰ	基礎Ⅱ	基礎Ⅲ
接合部Ⅰ	1.0	0.9	0.8	1.0	0.85	0.7
接合部Ⅱ	1.0	0.9	0.8	0.9	0.8	0.7
接合部Ⅲ	0.8	0.8	0.8	0.7	0.7	0.7
接合部Ⅳ	0.8	0.8	0.8	0.7	0.7	0.7









平屋建て

壁基準耐力	3.0			5.0		
	基礎Ⅰ	基礎Ⅱ	基礎Ⅲ	基礎Ⅰ	基礎Ⅱ	基礎Ⅲ
接合部Ⅰ	1.0	0.85	0.7	1.0	0.8	0.7
接合部Ⅱ	0.9	0.75	0.7	0.85	0.7	0.65
接合部Ⅳ	0.6	0.6	0.6	0.5	0.5	0.5

接合部Ⅰと接合部Ⅱは大差ない!

添付：参考金物リスト 2022

平成12年建設省告示第1460号第2号：柱接合部金物

ほ N ≤ 1.60 8.1kN 短冊金物	柱交換用パイプ コーナー 株式会社タナカ 9.3kN / - 	N-1.6 短ざく金物 300 株式会社カナイ 9.4kN / 1.70 以下 	タイシンコーナー 株式会社カナイ 8.5kN / 1.6 以下 	J-003 接合補強システム コボット 株式会社国元商会 10.6kN / 2.01 以下* 
へ N ≤ 1.80 10.0kN HD-B10	オメガプレート SD 10kN 株式会社タナカ 10.8kN / 2.00 以下 	スリムヘビー10* BX カネシン株式会社 10.7kN / 2.00 以下* 	シナーコーナー* 株式会社タナカ 11.6kN / 2.10 以下* 	レンコン金物羽子板セット・Ⅱ 株式会社 12.1kN / 2.20 以下 

# 柱接合部仕様を「接合部II」で補強する方法

## 操作の流れ

- I. (必要金物を表示していない場合) 表示メニューの**N値による必要金物を表示**にチェックを入れ、仕様を「接合部I」にするために必要な金物の記号を表示させる
- II. 補強用面材の入力後、選択ツールをクリックして当該面材の端部の柱を選択
- III. 操作方法・オプションの「接合部」で、柱頭と柱脚ともにドロップダウンリストから**(へ)10kN引き寄せ金物**を選択する
- IV. 柱の接合部仕様が「接合部II」となり、色は**紫色**となる※  
 ※ 必要金物が「へ」以下の場合「接合部I」となり、色は青色となる

